

<h1>第 382 回月例会概要</h1>	安全技術応用研究会	
	承認	記録
	企画運営委員長 保科	企画運営委員 森

- ◎ 日 時：2025年7月18日（金）13時30分～16時30分
- ◎ 場 所：対面＋リモート ハイブリット開催
- ◎ 出席者：17名（法人会員名7社7名、個人会員10名、他0社0名）

## 1. 開会挨拶

13：30～13：40 企画運営委員長 保科 修一 氏

- ・コンプライアンス宣言（人権、著作権、機密）
- ・トピックス、他

## 2. 概要説明 「新しい安全技術応用研究会について」

13：40～14：00 会長 増田 義典 氏

- ・労働災害防止に更に貢献するため統合は必須と説明した
  - ・これまで以上に会員各位の参画および協力を依頼した
- 今後は、8月に議案書を配付、9月に臨時総会（きゅりあん）、来年4月に運用開始

## 3. 技術講演 「ISO/DIS 12100 改定される基本安全規格の概要と変更点」

14：00～14：50 企画運営委員長 保科 修一 氏

- ・ISO/DIS の変更点について詳しく説明した
  1. サイバーセキュリティとAIの基本要求在追加されたが、引用規格が明確でない
  2. 制御安全と機能安全が本質的安全設計方策から安全防护へ移動した
  3. タイプB/C規格との関係やISO 13849-1との関連が付属書に記載された
  4. 機械規則の基本要求和健康要求在付属書に記載された
  5. 用語の保護方策がなくなり、リスク低減方策に統一された
  6. リスクアセスメントに関係する変更はない、など・・・

## 4. 規格学習 「ISO 12100 をあらためて読み合わせましょう」

15：00～16：30 対面参加者 全員

- ・様々な立場や経験から活発な意見交換ができた
  1. ISO 12100 の運用はISO 9001 とISO 45001 のどちらを選択すべきか？
  2. ISO/IEC Guide51 のリスクアセスメントとリスク低減の図が追加された
  3. 安全機能は適切な保護方策と妥当な信頼性の組合せのことではないのか？
  4. 非常停止は人が始動するが、機械が始動する非常停止は保護停止でよいか？
  5. 機能安全は3ステップ<sup>®</sup>ミッド<sup>®</sup>に追加されるが、機械系のFMEAも同様にすべき、など・・・

## 5. 閉会挨拶「次回開催案内、他」

- ・第 383 回月例会は、8 月 22 日(金)13 時 30 分～16 時 30 分：リモート開催予定

### 月例会説明資料

「新しい安全技術応用研究会について」は、ホームページ・会員専用ページに掲載

「ISO/DIS 12100 改定される基本安全規格の概要と変更点」は、出席者に限定し配付

以上